

“たき火”は危険

消防署では、たき火などからの火災予防のため、市民のみなさんの協力を呼びかけています。

たき火には、紙くずや落葉などを焼く比較的小さなものから、建て物の廃材を焼くような大きなたき火まで、その規模はさまざまです。

でも、いくら小さなたき火であっても、建て物の密集地や、油類など引火しやすいものが付近にあっては、どんなに注意をしても大きな災害を招く危険があります。またこれが原因で火災になった例もたくさんあります。

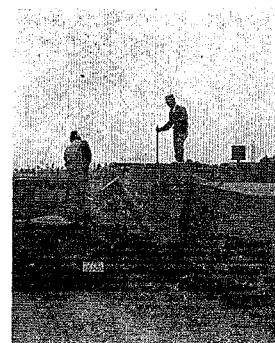
たき火をする場合には、次のことを十分守って、火災予防に万全の態勢でのぞみましょう。

なお、焼き捨てるような廃棄物が出来た場合には、近くのゴミ収集所を利用すると、大量のときには、清掃センターにその処理方法などを連絡してみてください。電話番号は2-0917番です。

＜たき火をする場合の注意＞

○…あらかじめ消防署へ届け出よう（電話でもかまいません。市の条例にもこれが義務づけられています）
○…ほかへ延焼する恐れのない場所を選ぼう。

○…消火器や水バケツなどを用意しておこう。
○…監視人をつけよう。
○…残り火の始末は完全にしよう。
○…風が強いときはたき火をやめよう。



現在県では、優秀な農業後継者を育成するため、農業機械利用技能者と青年農業士を認定する制度を設けています。

今回、この制度の内容についてお知らせします。

一定期間の各種研修会で研修を終えた人でなければなりません。でも、この青年農業士の取得するためにもうけられていません。

認定を受けるには、現在農業に從事している二十一

この技能認定資格をとるは「トラクター」「コンバイン」といった農業用施設（たとえばライスセシナーなど）農業機械整備技能などの四部門において、近代的な農業者としての資質・意欲の度合いなど

を基準として、認定されます。以上、これらの認定を希望されるかたは、市役所農林課へご相談ください。

農業の指導者に

この技能認定

市立図書館の九月中における主な購入分

写真ができました

記念に付き粗品進呈

開店二十五周年記念に付き粗品進呈

店主

小合地区では一番の高齢者、今もつてからだの自由には見えなく、かくしゃくたる鬼木運吉さんのお宅をたずねました。

私は、健康法なんて別にありません。どうして長生きしているのか、自分自身もわかりません。

練はまつこうから否定されました。

明治十二年生まれの九十四歳。こ

れは、出身は葛塚という

から今の農業市。農業に從事しながら青年時代は土と

ともに…。

当時は、今のように米の

どれ高も少なく、作が流れ

区域の見まわりはすべて徒歩、だから巡回をやめるま

で乗り方も知りませんで

たネ」

「非常募集がかかると、本署まで

何里も息せつって駆けつけ

鬼木運吉さん

が早いから遅いかで成績にもつながるこんな時

代でした

「テレビに相撲が

の鑑賞が趣味で、わざわざ大切な巻き物を拝見させて

もらひ、その漢詩の一節も

表示いたしました。

一世紀余にわたる長い世

代の動きを肌に感じどつた鬼木さん。

「眞から健健康なものは…」とご自身でいわれたその本意は、

その人に与えられた健康体

ばかりをいふのではないと

思ひながら…。

また、若いころから書画

であれば唯一の楽しみ、午後七時の時報には時計を合わせて休みます」

「テレビに相撲が

の鑑賞が趣味で、わざわざ大切な巻き物を拝見させて

もらひ、その漢詩の一節も

表示いたしました。

一世紀余にわたる長い世

代の動きを肌に感じどつた鬼木さん。

「眞から健健康なものは…」とご自身でいわれたその本意は、

その人に与えられた健康体

ばかりをいふのではないと

思ひながら…。

また、若いころから書画

であれば唯一の楽しみ、午後七時の時報には時計を合わせて休みます」

また、若いころから書画

であれば唯一の楽しみ、午後七時の時報には時計を合わせて休みます」